

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

四

1

今日は字校を休んだ。

□

2

女子バレーせん子になりたい。

□

3

千円さつをもらった。

□

4

おとうとは八月生まれです。

□

5

林の中をあるく。

□

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を にかきましよう。

れい

四よんひきの犬いぬをかっている。

四

1

ともだちがく人にんいます。

2

大おおきなこえでこ杖ぼうかをうたう。

3

百ひゃくじゅうのお主う、ライオン。

4

げんきにながい生きしよう。

5

学じをた正だしくかく。

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

四

1

きれいな具を五こ見つけた。

2

川でまるい右をひろった。

3

先月、三さいになった。

4

シャボン王をしている子ども。

5

校ていをぜん刀ではしる。

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を にかきましよう。

れい

四よんひきの犬いぬをかっている。

四

1

まい日にち、早はやくねましよう。

2

へやの空くう気きを入いれかえる。

3

村むらのはずれの田たんぼ。

4

みんなでお花見はなみへ行いった。

5

草くさむらの中なかをはしりまわる。

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

四

1

天の川を見た。

□

2

空きちで子どもがあそぶ。

□

3

森林よくをする。

□

4

この村は由んぼがおおい。

□

5

いもうとは五月生まれです。

□

ねん

くみ なまえ

5

子こ犬いぬがうまれた。

4

友ともだちが三さん入にんいる。

3

日くちを大おおきくあける。

2

右ひだりて手に学がっこう校がある。

1

けさ、早はやく目めがさめた。

れい

四よんひきの犬いぬをかっつている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四よんひきの犬いぬをかっている。

四

1

とししたのこ子と本ほんをよむ。

2

耳みみをすまして虫むしの音ねをきく。

3

左さ石ゆうを見みまわす。

4

ぼくは、太いぬが大だいすきだ。

5

おねえちゃんちゅうがくせいは中学生だ。

□

□

□

□

□

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

1

みんなで花火をした。

2

きょうは、お月見だ。

3

いすの土に本をおいた。

4

月水金は、じゆくの日だ。

5

夕やけ空がきれいだ。

四

□

□

□

□

□

ねん

くみ なまえ

5

ひやくえん だま
百円玉が三まいある。

4

あおぞら
青空がひろがっている。

3

しろ
白いリボンがお気に入りで。

2

ゆう
夕ごはんには赤はんをたべた。

1

はちがつ まち
八月に町のおまつりがある。

れい

よん
四ひきの犬をかくっている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

四

1

こうじようを見学けんがくする。

□

2

百ひゃくてんで花はなマルをもらった。

□

3

七しち五ご三さんのおいおいをする。

□

4

学校がっこうにさく丈ぶんを出すだす。

□

5

女おんなの子こが木ほんやささんへいく。

□

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

四

1

青い糸でふくをぬう。

□

2

赤い車にのる。

□

3

音がくの先生になりたい。

□

4

竹の子をたべる。

□

5

あさ早く太のさんぽに行く。

□

ねん

くみ なまえ

5 本ほんに名なまえをかく。

4 花かだんの士つちの手ていれをした。

3 赤あかいドレスをきた女おんなの子こ。

2 こ年としは雨あめがおおい。

1 大おおきな虫むしを見みつけた。

れい 四よんひきの犬いぬをかっている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

れい

四ひきの犬を

四

1

土よう目に川であそんだ。

□

2

天気よほうのじかんだ。

□

3

お正月にもちをたべる。

□

4

男子と女子にわかれる。

□

5

人り口をさがす。

□

れい
四よんひきの犬いぬをかっている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

1 今日きょうは字が校こうを休やすんだ。

学

2 女子じょしバレエせん子こになりた

手

3 千せん円えんさつをもら

千

4 おとうとは八はち月がつ生うまれ

八

5 林はやしの中なかを

林

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を にかきましよう。

1 ともだちがく九にんいます。

九

2 大きなこえでこ校こうかをうたう。

校

3 百ひゃくじゅうのお主う、ライオン。

王

4 げん気にながい生せいきしよう。

生

5 学じを正ただしくかく。

字

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

四

1

きれいな具を五こ見つけた。

具

2

川でまるい右をひろった。

石

3

先月、三さいになった。

先

4

シャボン王をしている子ども。

玉

5

校ていをぜん刀ではしる。

力

ねん

くみ なまえ

5

草むらの中をはしりまわる。

草

4

みんなでお花見へ行っした。

花

3

村のはずれの田んぼ。

村

2

へやの空気を入れかえる。

気

1

まい日、早くねましよう。

早

れい

四ひきの犬をかくっている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましよう。

5

いもうとは五月ごがつ生まれです。

五

4

この村むらは由たんぼがおおい。

田

3

森しんりん林りんよくをする。

森

2

空あきちで子どもがあそぶ。

空

1

天あまの川がわを見みた。

川

れい

四よんひきの犬いぬををかっている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

ねん

くみ なまえ

5

子こ犬いぬがうまれた。

4

友ともだちが三さん入にんいる。

3

口くちを大おおきくあける。

2

右ひだりて手に学がっこう校がある。

1

けさ、早はやく目めがさめた。

れい

四よんひきの犬いぬをかっている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

子

人

口

左

目

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四よんひきの犬いぬををかかっってていいるる。

四

1

としした下したの子こと本ほんをよむ。

下

2

耳みみをすまして虫むしの音ねをきく。

耳

3

左ひだり石いしを見みまわす。

右

4

ぼくは、太いぬが大だいすきだ。

犬

5

おねえちゃんちゅうがくせいは中ちゅうがくせい学生せいだ。

学

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

1 みんなで花はな火びをした。

2 きょうは、お月つき見みだ。

3 いすの土うえに本ほんをおいた。

4 月水げつすい金きんは、じゆくの日ひだ。

5 夕ゆゆうやけ空ぞらがきれいだ。

四

火

月

上

金

夕

5 ひやくえんだま
百円玉が三まいある。

円

4 あおぞら
青空がひろがっている。

青

3 ししろ
白いリボンが気に入りだ。

白

2 ゆう
夕ごはんには赤はんをたべた。

赤

1 はちがつ
八月に町のおまつりがある。

町

れい よん
四ひきの犬をかつている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

れい
四ひきの犬をいぬかっている。

四

1
こうじょうをけんがく見学する。

見

2
百ひゃくてんで花はなマルをもらった。

百

3
七しち五ご三さんのおいおいをする。

七

4
学校がっこうにさくぶん文を出す。

文

5
女おんなの子こが木ほんやささんへいく。

本

5

あさ早く**太**のさんぽに行く。

犬

4

竹の子をたべる。

竹

3

音がくの先生になりたい。

音

2

赤い**車**にのる。

車

1

青い**糸**でふくをぬう。

糸

れい

四**ひ**きの犬を**か**っている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

1 大きな虫を見つけた。

虫

2 今年は雨がおい。

雨

3 赤いドレスをきた女の子。

女

4 花だんの土の手いれをした。

土

5 本に名まえをかく。

名

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

れい

四ひきの犬を

1 土よう目に川であそんだ。

2 天気よほうのじかんだ。

3 お正月にもちをたべる。

4 男子と女子にわかれる。

5 入り口をさがす。

入

男

正

天

日

四